

近畿ユネスコスクール子ども宣言

2020年11月15日

今、私たちが暮らすこの地球は、国や人の対立・格差、生物多様性の損失、気候変動、自然災害の増加、感染症の流行など、様々な課題を抱えています。ユネスコスクールで学ぶ私たちは、これからの社会を担う者として、これらの課題について学びを深めてきました。2015年の国連持続可能な開発サミットでSDGs(持続可能な開発目標)が採択されてから5年が経ち、テレビや新聞、街中でもよくSDGsのロゴを見かけるようになりました。まさに今、SDGsの達成、持続可能な社会の実現に向けて、ユネスコスクールでの学びの成果が問われています。2020年11月、近畿地方各地の小学校から大学までのユネスコスクールで学ぶ仲間99人がオンラインで集い、近畿地方各地のユネスコスクールから集まった337枚の作文等をもとに、自分たちの学校・地域・世界が抱える課題、関心のある課題を共有し合い、課題の解決に向けてユネスコスクールの私たちにできることを話し合いました。

私たちは、持続可能な社会づくり、SDGsの達成を目指して、次の5つのことを宣言します。

1. 《多様性》

私たちはジェンダー、人種、地域、文化、職業などの違いを認め合いましょう。また、生物多様性を大切にしましよう。

2. 《価値観》

私たちは自分自身の考え方・捉え方を見直し、未来のために、今できることを考えましよう。

3. 《自分ごと化》

私たちは貧困、飢餓、人権、環境、紛争などの地球的な課題を深く理解し、自分にできることを考え、解決するために行動しましよう。

4. 《つながり》

私たちは一人一人の話し合いから始めて、ユネスコスクールの輪をみんなに広げていしましよう。

5. 《決意》

私たちは誰一人取り残さず、地球に住む全ての仲間とともに協力し、平和で幸せに暮らせる地球をつくりましよう。課題の解決は一人では出来まません。私たちは仲間をつくり、仲間を広げ、仲間とともに行動しましよう。